



Title	木村彰一教授略歴・著作目録
Citation	スラヴ研究, 33, 118-122
Issue Date	1986
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/5160
Type	bulletin (article)
File Information	KJ00000113263.pdf



[Instructions for use](#)

- *『白水社 ポーランド語辞典』（共編）白水社 1981
Comparative and Contrastive Studies in Slavic Languages and Literatures; Japanese Contributions to the Ninth International Congress of Slavists, Kiev, September 7-13, 1983. (監修) Japanese Association of Slavists. 1983
- *『古代教会スラブ語入門』白水社 1985
- *『ロシアの言語文化——放送大学印刷教材』（共編）放送大学教育振興会 1985

《訳および注釈》

- *イーゴリ遠征譚——訳および注(1-7完)『スラヴ研究』1-3号, 15号, 21号, 23-24号(1857-1979)
- *コンスタンティノス一代記——訳ならびに注(1-2完)(共訳)『スラヴ研究』31-32号(1984-1985)
- *メトディオス一代記——訳ならびに注(共訳)『スラヴ研究』33号(1986)

《翻 訳》

- *修道院長ダニール／聖地巡礼記〔抄〕, ヴラジーミル・モノマーフ／子らへの教訓〔抄〕, ザドソンチナ〔抄〕, 不幸物語, シェミャーカの裁判『世界文学全集 古典篇 27 ロシア古典篇』河出書房 1954
- *トルストイ／モーパッサン論『世界文学大系 44 モーパッサン』筑摩書房 1958
- *チェーホフ／たいくつな話, 六号室, 中二階のある家, すぐり, 恋について, 往診中の一事件, 谷間, いいなづけ, トーマス・マン／チェーホフ論『世界文学大系 46 チェーホフ』筑摩書房 1958
- *レスコフ／魅せられた旅人『世界文学大系 30 ゴンチャロフ・レスコフ』筑摩書房 1959
- *マリー・キュリー／自伝『世界ノンフィクション全集 8』筑摩書房 1960
- *トーマス・マン／チェーホフ論 原卓也編『チェーホフ研究』（チェーホフ全集別巻）中央公論社 1960
 〔1958年『世界文学大系 46』筑摩書房の再録〕
- *レスコフ『魅せられた旅人』（岩波文庫）1960 〔『世界文学大系 30』筑摩書房 1959 収録の翻訳を再録, ゴーリキイ／レスコフ論を含む〕
- *ダヴィド・ルビノーヴィチ『ダヴィドの日記』筑摩書房 1961
- *英雄ヘーラクレスの物語, テーセウスの物語『世界の民話と伝説 5 ギリシア・ペルシア編』さ・え・ら書房 1961
- *ダヴィド・ルビノーヴィチ／ダヴィドの日記『世界ノンフィクション全集 28』筑摩書房 1962 〔『ダヴィドの日記』筑摩書房 1961年の再録〕
- *チェーホフ／決闘, 六号室, かわいい女, 犬をつれた奥さん, 谷間世界名作全集 20 決闘・桜の園』筑摩書房 1962 〔一部1959年『世界文学大系 46』を再録, また1978年『世界の文学エテルナ 23』として再刊〕
- *トルストイ／モーパッサン論, 『世界教養全集 別巻2 東西文芸論集』平凡社 1963 〔『世界文学大系 44 モーパッサン』筑摩書房 1958の再録〕
- *アンジェイエフスキ／ナルキッソス, ブランディス／愛される秘訣『世界短篇文学全集 10 北欧・東欧文学』集英社 1963
- *トルストイ／ざんげ, イヴァン・イリイチの死, クロイツェル・ソナタ, 神父セルギイ『世界文学大系 84 トルストイ IV』筑摩書房 1964
- *ブーニン／サンフランシスコから来た紳士, バーベリ／手紙, ある馬の話, ネルダ／ドクトル・カジスヴェト(共訳)『世界文学大系 93 近代小説集 III』筑摩書房 1965
- *ゴーゴリ／死せる魂 第一部『世界の文学 11 プーシキン・ゴーゴリ・ツルゲーネフ』中央公論社

- *チェーホフ／決闘，六号室，中二階のある家，すぐり，恋について，往診中の出来事，かわいい女，犬を連れて奥さん，谷間，いいなづけ『世界文学全集 40 チェーホフ』筑摩書房 1966 〔『世界名作全集 20』筑摩書房 1962と『世界文学大系，46』筑摩書房 1958の再録〕
- *ゴーリキイ／幼年時代，チェルカーシュ，イゼルギリ婆さん，二十六人とひとり，バーベリ／騎兵隊『世界の文学 28 ゴーリキイ・バーベリ』中央公論社 1966
- *トルストイ／懺悔，イヴァン・イリーチの死，クロイツェルソナタ『トルストイ選集 8』筑摩書房 1967 〔『世界文学大系 84』筑摩書房 1964の再録〕
- *イヴァン・チェーホフ／ウトラタの水車小屋，スカリシェフの教会（共訳）『現代東欧文学全集 8』恒文社 1967 〔1977年『東欧の文学 尼僧ヨアンナ他』として再刊〕
- *トルストイ／神父セルギイ，モーパッサン論『トルストイ選集 10』筑摩書房 1967 〔『世界文学大系 84』筑摩書房 1964と『世界文学大系 44』筑摩書房 1958の再録〕
- *チェーホフ／たわむれ，コーラスガール，決闘，六号室，中二階のある家，百姓たち，殻にはいった男，すぐり，恋について，かわいい女，犬をつれた奥さん，谷間，かもめ『世界文学全集 27 チェーホフ』講談社 1968 〔『世界文学大系 46』筑摩書房 1958と『世界名作全集 20』筑摩書房 1962の再録〕
- *トルストイ／アンナ・カレエーナ I-II，『世界文学全集 37-38』筑摩書房 1968-69 〔『筑摩世界文学大系 41』筑摩書房 1971として再刊〕
- *ブーニン／サンフランシスコから来た紳士『世界文学全集 69 世界名作集 II』筑摩書房 1969 〔『世界文学大系 93』筑摩書房 1965の再録〕
- *プーシキン／エヴゲーニイ・オネーギン『世界文学全集 9 プーシキン・レールモントフ・ゴーゴリ』講談社 1969
- *トルストイ／イヴァンのばか，イヴァン・イリーチの死 『イヴァンのばか』（正進社名作文庫 23）正進社 1970 〔1964年『世界文学大系 84』を一部再録〕
- *ゴーゴリ／検察官，鼻，外套，狂人日記『新集世界の文学 9 ゴーゴリ・レールモントフ』中央公論社 1971
- *チェーホフ／たいくつな話他『筑摩世界文学大系 51 チェーホフ』筑摩書房 1971 〔『世界文学大系 46』筑摩書房 1958の再録〕
- *ブローク／十二『世界文学全集 48 世界詩集』講談社 1972
- *シェンクェーヴィチ／クオ・ワディス〔抄〕『ノーベル文学賞全集 1』主婦の友社 1972
- *プーシキン／エヴゲーニイ・オネーギン，ジプシー，ヌーリン伯，コロムナの家，青銅の騎士『プーシキン全集 2』河出書房新社 1972 〔『世界文学全集 9』講談社 1969を一部再録〕
- *ボロフスキ／ヘルツェンブルクの音楽『現代ポーランド短編選集』白水社 1972
- *プーシキン／オネーギンの旅の断章『プーシキン全集 6』河出書房新社 1974
- *トルストイ／アンナ・カレエーナ『近代世界文学 16 トルストイ』筑摩書房 1974 〔『筑摩世界文学大系 41』筑摩書房 1971の再録〕
- *レスコフ／魅せられた旅人『筑摩世界文学大系 86 名作集 I』筑摩書房 1975 〔『世界文学大系 30』筑摩書房 1959の再録〕
- *チェーホフ／たいくつな話，グセフ，浮気な女，アリアドナ，中二階のある家，わが生活，殻にはいった男，すぐり，恋について，たばこの害について，三人姉妹『世界文学全集 60 チェーホフ』講談社 1975 〔『世界文学大系 46』筑摩書房 1958，および『世界文学全集 27』講談社 1968の再録〕
- *バーベリ『騎兵隊』（中公文庫）中央公論社 1975 〔『世界の文学 28』中央公論社 1966の再録〕

- *トルストイ／モーパッサン論『世界批評大系 4 小説と現実』筑摩書房 1975〔『世界文学大系44』筑摩書房 1958の再録〕
- *チェーホフ／たわむれ, コーラス・ガール, 決闘, 六号室, 百姓たち, かわいい女, 犬を連れて奥さん, 谷間, かもめ『世界文学全集 61 チェーホフ』講談社 1975〔『世界文学全集 27』講談社 1968の再録〕
- *チェーホフ／たわむれ他『豪華版世界文学全集 22 チェーホフ』講談社 1976〔『世界文学全集 27』講談社 1968の再録〕
- *ブローク／十二『豪華版世界文学全集 38 世界詩集』講談社 1976〔『世界文学全集 48』講談社 1972の再録〕
- *シェンキエーヴィチ／クオ・ワディス『世界文学全集 59 シェンキエーヴィチ』講談社 1977
- *シェンキエーヴィチ／クオ・ワディス〔抄〕『キリスト教文学の世界 19』主婦の友社 1978〔『ノーベル文学賞全集 1』主婦の友社 1972の再録〕
- *プーシキン／エヴゲーニイ・オネーギン『世界文学全集 27 プーシキン・レールモンツフ』講談社 1979〔『世界文学全集 9』講談社 1969の再録〕
- ブローク／十二『世界文学全集 103 世界詩集』講談社 1981〔『世界文学全集 48』講談社 1972の再録〕
- *フラープチェンコ／現代世界における文学と芸術『季刊ソヴェート文学』75号(1981)
- *フォニャコフ／プーシキンの家『季刊ソヴェート文学』77号,(1981)
- *ブラゴイ／ドストエフスキとプーシキン『季刊ソヴェート文学』78号(1981)
- *ジョンストン, クグリチーフ／プーシキンについての対話『季刊ソヴェート文学』79号(1982)
- *ゴンチャロフ／オブローモフ(共訳)『世界文学全集 35 ゴンチャロフ』講談社 1983
- *『イーゴリ遠征物語』(岩波文庫)岩波書店 1983
- *プーシキン／『ディカーニカ近郷夜話』, 『ディカーニカ近郷夜話』中編集, 蜜蜂飼いルーディ(パニコー編)『季刊ソヴェート文学』87号(1984)
- *遠征物語断章—《イーゴリの妻ヤロスラヴナの嘆き》他, リハチョーフ／ロシア文学のスロボ『季刊ソヴェート文学』93号(1985)

《雑誌論文・単行書所収論文他》

- *ブイリーナについて『文芸復興』日産書房 1, 2・3月号(1948)
- *ソ連邦の一ゲーテ文献『季刊ゲーテ』2集(1948)
- *The Study of Russian in Japan, *Word: Journal of the Linguistic Circle of New York*, Vol. 9, No. 4 (1953)
- *Пушкин и античная поэзия 『北海道大学文学部紀要』4号(1955)
- *ロシア・ソヴェト文学史年表(部分)市古貞次他編『解説世界文学史年表』新潮社 1957
- *Изучение древнерусской литературы в Японии (共著)《Труды Отдела Древнерусской Литературы》XVIII, АНССР(1962)
- *Polish-Japanese Relations, Present and Future, (共著) *Polish Weekly*, No. 7 (1962)
- *ロシア語を学ぶ人達へ『(東京大学)教養学部報』112号(1963)
- *ロシア語の学び方をめぐって(座談会)『ロシア語』1巻4号(1963)
- *ポーランド『朝日ジャーナル』6巻38号(1964)
- *スタニスラフスキ図式の放棄——文学座公演『かもめ』(演出 戊井市郎)『テアトロ』266号(1965)
- *外国語の学び方, 『教養学部報』138号(1966)

- *一ロシア語教師の憂鬱 語学教育研究所編『随想集 日本人と外国語』開拓社 1966
- *ヨーロッパ文化の守り手——ポーランド 朝日ジャーナル編『もっと知ってよい国 下』弘文堂 1966
- *アンドリッチの人と文学（共著）『現代東欧文学全集 12』恒文社 1966〔1976年『東欧の文学ドリナの橋』として再刊〕
- *レスコーフ『現代ロシア語』4月号（1967）
- *喜劇にならなかった“喜劇”——劇団「雲」公演『桜の園』（演出 福田悟存）『テアトロ』300号（1968）
- *《Evgenij Onegin》, I, 1. 1-5 の解釈について『比較文学研究』14号（1968）
- *ポーランド語の入門書・文法書・辞書（わたしの辞書 57）『学鏡』66巻11号（1969）〔小林英夫編『私の辞書』丸善 1973に再録〕
- *ニコライ・コンラドによる『伊勢物語』の露訳『ロシア手帖』1号（1971）
- *チャーホフの『たわむれ』について『高校通信』6巻4号（1972）
- *ボワイエの『ロシア語読本』のこと『窓』2号（1972）
- *ドストエフスキ『罪と罰』 島田謹二他編『比較文学読本』研究社 1973
- *ソ連冬の旅 『日ソ親善』93号（1973）
- *ロシア文学における世代の問題 『東京大学公開講座 17 親と子』東京大学出版会 1973
- *『オブローモフ』のこと『学鏡』70巻5号（1973）
- *中村白葉先生を悼む 『ロシア語ロシア文学研究』6号（1974）
- *会話がだいじか、読書がだいじか—学びの出發 『中央公論』1060号（1975）
- *フランス語と私 『基礎フランス語』7号（1977）
- *トルストイズムとは何か 『ロシア文学への招待』（三省堂選書 54）三省堂 1978
- *ロシア研究によせて（座談会）『窓』24号（1978）
- *学会創立30周年に寄せて 『ロシア語ロシア文学研究』13号（1981）
- *辞書・事典の遠近法（座談会）『日本読書新聞』2150号（29, 3, 1982）
- *泉井教授の御逝去を悼む 『古代ロシア研究』15号（1983）
- *古代教会スラブ語への招待 『窓』48号（1984）
- *雑感 『比較文学研究』45号（1984）

《書 評》

- *スラヴ語学にかんするソヴェートの新刊書若干『言語研究』33号（1957）
- *現代ロシア語の時制の体系にかんする若干の新しい理論について『言語研究』35号（1958）
- *ヘルマン・パウル『言語史原理』福本喜之助訳 『ドイツ文学』36号（1966）
- *中村雄二郎『言葉・人間・ドラマ』所収 チャーホフの世界——「ノン・サンス」の情念とドラマ『文学』38巻9号（1970）
- *武藤洋二『ゴーゴリの世界から』『週刊読書人』1340号（14, 7, 1980）

《事典項目》

- *斎藤勇編『世界文学辞典』研究社（1954）
- *『世界名著大事典』平凡社（1960-1961）

- * 『世界大百科事典』 平凡社 (1955-1958) (1972) (1984-1985)
- * 『新潮世界文学小辞典』 新潮社 (1966)
- * 『現代教養百科事典 9 文学』 暁教育図書 (1968)
- * 『学芸百科事典エポカ』 旺文社 (1973-1975)
- * 『ブリタニカ国際大百科事典』 ティビーエス・ブリタニカ (1972-75)
- * 『大日本百科事典ジャポニカ』 小学館 (1971)
- * 『万有百科大事典ジャンル・ジャポニカ 1 文学』 小学館 (1973)
- * 『日本大百科全書』 小学館 (1985-)

《報告および講演》

- * アメリカにおけるスラヴ研究の現状について (1954年7月 北海道大学スラヴ研究施設研究員会議)
- * 『イーゴリ軍記』について (1956年1月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * ベリンスキイのタチヤーナ観 (1957年12月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * マステルナークの『ドクトル・ジバゴ』について (1959年6月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * ロシア文語史に於ける二三の問題 (1960年5月 日本言語学会第42回大会)
- * N. S. レスコーフについて (1960年10月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * アンジェイエフスキの作品について (1963年1月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * アブラム・テルツの『社会主義リアリズム論』について (1966年11月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * スラヴの使徒キリールの業績について (1969年7月 スラヴ研究施設公開講演会)
- * 1966年2月の文学裁判について (1969年11月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * トルストイの思想と文学 (1971年6月 ロシア文学土曜講座)
- * 晩年のトルストイ (1971年7月 スラヴ研究施設公開講演会)
- * 『青銅の騎士』の解釈をめぐって (1974年7月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * 偶感 (1977年7月 スラヴ研究施設研究員会議)
- * プーシキンについて (1979年6月 日ソ親善協会『プーシキン——講演と映画の夕べ』)
- * 『悪霊』雑感 (1982年6月 早稲田大学文学部『ドストエフスキの会』)
- * 『青銅の騎士』の謎 (1982年11月 東京外国語大学『外語祭』)
- * 《Слово о „Слове”》 (1983年6月 日本ロシア文学会関東支部総会)
- * 『イーゴリ遠征物語』のロシア的特徴 (1985年6月 日本比較文学会46回全国大会)

本稿作成にあたっては『ロシア・西欧・日本』の年譜および著作目録と木村先生の古希を記念して刊行された早稲田大学大学院文学研究科木村ゼミナール編『木村彰一著作・翻訳年譜』(これは1985年2月までのほぼ完べきな著作年譜である)を参考にした。同年譜の入手については岩井憲幸氏に、その後の調査については、森俊司氏の協力を得た。ここに記して感謝する。(松田 潤)